

# ON YOUR SIDE REPORT

## 2018.12

### 京都中央信用金庫の現況

2018年度第3四半期（2018年4月1日～12月31日）における経営情報を開示いたします

#### 当金庫の概要（平成30年12月31日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入  
函谷鉾町91番地  
創立 / 昭和15年6月18日  
預金積金残高 / 4兆6,698億円  
貸出金残高 / 2兆6,454億円  
出資金 / 205億円  
会員数 / 234,114人  
店舗数 / 129店舗  
職員数 / 2,559人

(注) この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未滿を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

# T O P I C S

■2018年10月1日～12月31日

10月

OCTOBER

- ・ 上田 亮 執行役員就任
- ・ 2019年度入社予定者内定式開催
- ・ 「中信ビジネスフェア2018」（「第30回大商談会」・「第11回中信学生デザインコンテスト」）  
京都ジョブパークと連携し新卒者・若年求職者・外国人留学生対象「合同企業説明会」開催  
《京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）》開催（17～18日）
- ・ 店舗外ATM樫原支店 阪急洛西口駅出張所 新設
- ・ 公益財団法人国際人材育成機構（略称：AIM・ジャパン）と業務提携
- ・ 第119回「中信青年経営者倶楽部」例会開催
- ・ 「石本 正のアトリエより-ロマネスク素描紀行-」開催（中信美術館 26日～12月7日）
- ・ 京都労働局と働き方改革に関する包括連携協定を締結
- ・ 株式会社Origamiとの加盟店獲得契約締結

11月

NOVEMBER

- ・ 「ウォームビズ」実施
- ・ 第15回「中信レディースオープンゴルフ大会」開催
- ・ 京税中信クラブ「第40回関与先企業懇親会」開催
- ・ 第95回「中信みやび会」例会 大阪新歌舞伎座 坂本冬美 特別公演
- ・ マカオ現地において京都物産イベント『京都名品展inマカオ』開催（23日～25日）
- ・ 第132回「中信禅サークル」《建仁寺》開催
- ・ 「中信サクセスクラブ」セミナー開催『120年ぶりの大改正！新民法で中小企業の実務がどう変わるか』
- ・ 上半期ディスクロージャー誌『京都中央信用金庫の現況 ON YOUR SIDE REPORT 2018.9』発行

12月

DECEMBER

- ・ 店舗外ATM竹田南支店カナートモール伏見出張所 新設
- ・ インバウンドビジネス支援における株式会社アプラスとの提携を拡充
- ・ 「歳末ふれあい募金」公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託



中信美術館「石本 正のアトリエより-ロマネスク素描紀行-」



京都物産イベント『京都名品展inマカオ』

## 預金・貸出金の状況

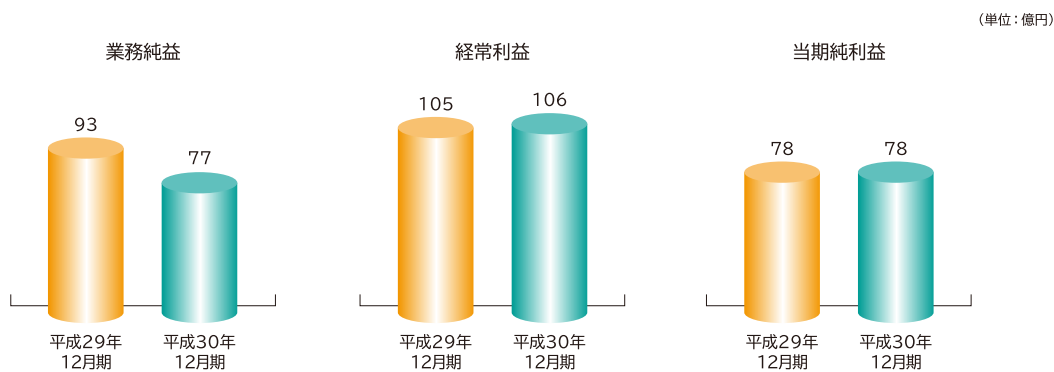
預金積金については、年金受給口座の増加等により、個人預金が順調に推移しました。また、法人預金も増加した結果、平成30年12月期の残高は、前年同期比768億円増加し、4兆6,698億円となりました。

貸出金については、主に事業性資金が順調に推移したことから、平成30年12月期の残高は、前年同期比1,169億円増加し、2兆6,454億円となりました。



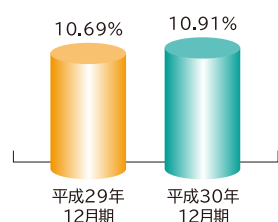
## 損益の状況

平成30年12月期における業務純益は前年同期比16億円減少し77億円となりました。一方で、地元企業の業績向上により信用コストが改善したこと等から、経常利益は106億円、当期純利益は78億円となりました。



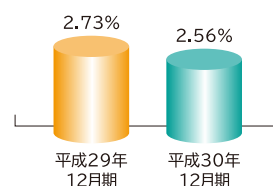
## 自己資本比率の状況(単体)

平成30年12月期の自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたこと等から、前年同期比0.22ポイント上昇の10.91%となり、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



## 開示債権の状況

平成30年12月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は679億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.56%となりました。



(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	平成29年12月期	平成30年12月期	増減
預金積金(A)	45,929	46,698	768
貸出金(B)	25,284	26,454	1,169
預貸率(B÷A)	55.05%	56.64%	1.59%

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 損益の状況

(単位：億円)

	平成29年12月期	平成30年12月期	増減
業務純益	93	77	△16
経常利益	105	106	0
当期純利益	78	78	0

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	平成29年12月期	平成30年12月期	増減
自己資本額(A)	2,488	2,574	85
リスク・アセット等(B)	23,276	23,594	318
自己資本比率(A÷B)	10.69%	10.91%	0.22%

(注1)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

(注2)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

## 開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による開示残高	平成29年12月期	構成比	平成30年12月期	構成比	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	77	0.30%	85	0.32%	8
危険債権	577	2.28%	546	2.06%	△30
要管理債権	38	0.15%	47	0.18%	8
小計	693	2.73%	679	2.56%	△14
正常債権	24,692	97.27%	25,855	97.44%	1,163
合計	25,385	100.00%	26,535	100.00%	1,149

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。